



## 島根県へ2022年度政策・制度要請を実施



11月17日（水）島根県庁において2022年度の政策・制度要請を行いました。

県労福協からは、成相理事長（連合島根会長）、仲田副理事長（中国労金島根県営業本部長）、原田副理事長（こくみん共済 coop 島根推進本部長）、福間専務理事、金坂事務局長の5名が参加し、県からは松尾副知事、田中商工労働部長、半場女性活躍推進統括官、小笠原雇用政策課長に対応いただきました。

冒頭、成相理事長より「日頃より労働福祉行政に格別のご尽力いただいていることに感謝申し上げます。コロナ禍において島根県におかれては幅広く対策を講じられており、全国の中でもコロナ感染が少ない状況であることは県のご努力のおかげだと認識している。また、11月1日から就職サポートセンター浜田事務所を移転するにあたっては県のお力添えをいただき感謝申し上げます。本日は県から委託いただいている事業、あるいは生活困窮を含めた様々な労働福祉行政等について要請をさせていただくので、次年度予算審議等に活かしてもらいたい。」と挨拶しました。

挨拶を受け松尾副知事が、「平素から行政の手が行き届かないところへ皆様のお力により相談業務なり就労支援なり県民の皆さんの生活に直結する事業に尽力いただき感謝申し上げます。本日、知事は所用で臨席できないが、皆様方の要望はしっかりと伝えたいし我々もしっかりと受け止め県民の皆さんの生活に少しでも役立つよう努力させていただきたいと思う。」と応じ、続いて福間専務が要請事項について説明をしました。要請事項は以下のとおりです。

1. 「労働者福祉運動の育成・強化」について
2. 中高年齢者及び女性の就労支援事業の継続について
3. 地震保険・共済加入促進協議会の設置について
4. 地域における就労創出と住民自治を促進する「協同労働の協同組合」の育成・支援
5. 格差の是正、貧困のない社会に向けたセーフティネットの強化
6. 消費者政策の充実強化

なお、要請事項についての回答は1月末日を期日として要望しています。

## 地区事務局長会議を開催

10月20日（水）、労働会館において地区事務局長会議を開催しました。総勢16名参加の下、冒頭、成相会長の挨拶を受けた後、以下の次第で進行了ました。

1. 地区労福協活動の領域拡大について（県労福協）
2. 労金運動の推進について（中国労働金庫）
3. 労済運動の推進について（こくみん共済 coop）
4. 地区労福協の活動報告
5. 意見交換
6. 労働者協同組合法成立の意義（講演・福間専務理事）

県労福協、中国労働金庫、こくみん共済 coop からそれぞれの課題について提起された後、昨年の地区事務局長会議において「それぞれの地区の活動内容を聞きたい。」との要望が出されたことを受け、本年は松江、雲南、大田地区より平素の活動について発表していただきその後で意見交換としました。各地区から「コロナ禍の中で人が集まって活動を行うことが非常に困難だが工夫をしながらできることをやっている。」という意見が多数出された他、「組合員のための活動でなくフードバンクや地域に根差した活動・運動を目指したい、また広めたい。」との意見も出され今後の活動が期待されるようです。会議の最後には、令和4年10月1日に施行される「労働者協同組合法」について福間専務理事より講演を受け理解を深めることができました。



## 福祉事業団体利用拡大キャンペーンの 中間実績報告

「福祉事業団体の利用拡大キャンペーン」は10月から12月の3カ月間を設定しており、10月7日（木）に県労福協、中国労働金庫、こくみん共済coopの三者で松江市内産別組織（連合島根、UAゼンセン、JAM山陰、山陰電力総連、県高教組、自治労県本部、交通労連県支部、電機連合県地域協議会、運輸労連県連合会、情報労連県協議会、JP労組県連絡協議会）を訪問し、協力要請を行いました。今年度も要請をより効果的なものにするため各組織トップ（理事長、本部長）による訪問としました。

各地区労福協の11月末の取組み実績を下記のとおり報告します。

各地区ごとの実績に濃淡が見られますが、年度末の目標達成に向けて、地区労福協、労金部会、労済部会、労金、こくみん共済coopが一体となって取組まれるよう意思統一をお願いします。

### 福祉事業団体利用拡大キャンペーン 取組み目標（2021年10月～12月）と11月末実績

#### 中国労金

地区名 推進項目	安来	松江	隠岐	雲南	出雲	大田	江津	邑智	浜田	益田	合計
家計の見直し（資産形成・借換） 相談提案件数	30	194	10	60	133	44	40	40	100	10	661
// 11月末実績	13	50	5	20	16	9	10	9	30	8	170
給与振込指定 新規契約件数	20	60	10	30	94	24	5	10	20	10	283
// 11月末実績	3	19	0	0	4	0	0	0	5	4	35
組合機関会議への 参加回数	18	117	1	10	47	10	10	6	20	6	245
// 11月末実績	6	23	0	3	8	1	2	3	7	2	55

#### こくみん共済coop

地区名 推進項目	安来	松江	隠岐	雲南	出雲	大田	江津	邑智	浜田	益田	合計
7才の交通安全プロジェクト マイカー共済金見直し目標（職域）	20	55	5	8	25	12	5	0	15	5	150
// 11月末実績	9	10	0	0	16	4	3	0	3	10	55
7才の交通安全プロジェクト マイカー共済金見直し目標（居住域）	7	20	3	5	15	5	6	4	8	9	82
// 11月末実績	0	2	0	0	0	6	1	1	12	7	29
こどもの成長応援プロジェクト こくみん共済 こども保障タイプ 推進目標（職域）	5	9	2	3	8	3	2	2	3	3	40
// 11月末実績	1	2	0	0	0	1	0	0	0	1	5

## フードバンク 「あったか元気便」の活動について



（左）あったか元気便・春日代表 （右）連合島根・成相会長

12月20、21、22日の3日間、松江市の就学援助家庭等にお米やお菓子などの食料品を送りました（22日は手渡し）。コロナ禍で離職者や求職者が増える中、対象小中学校も11校に増えたこともあり、送り先は昨年同期の143世帯から276世帯と約2倍になりました。昨年に引き続き、連合島根より540キロの玄米を寄贈していただき、また今回も各企業や有志の方にフードドライブでの食品提供（新鮮野菜もいただきました）、食品仕分けやパッキングにあたっての310名を超えるボランティアの協力を得て冬休みに向けての取組みを終えることができました。

なお、支援が必要な子どもたちを「食」で応援する寄付金付き商品販売がスタートしました（期間は1月～3月）。これは、一畑百貨店、JAグループ、生協しまねが寄付金付き商品を選定しその売り上げの一部を「あったか元気便」の米や食品購入の費用に充てて子供たちの暮らしと食卓を応援するものです。また、3月には春休みに向けての取組みも予定しています。引き続き皆様のご協力をお願いいたします。



### 勤労者のための福祉講座

## 職場で役立つコミュニケーション能力向上セミナー

スキルアップしたいあなたに

フリーアナウンサー

講師 ▶▶ 河野 美知 さん 時間 ▶▶ 9:30～11:30 会場 ▶▶ 労働会館

参加費無料、  
受講者募集！  
定員20名

日時・セミナー内容

2022年 2月20日(日) | 2月26日(土)

●人間関係を良好に保つコミュニケーションワーク ●オンラインでのコミュニケーションの取り方 他

お申し込み方法 ▶▶

HP又は申し込み書から住所・氏名・連絡先を記入の上、お申し込み下さい。

島根県労福協

お問い合わせ ▶▶ 一般社団法人 島根県労働者福祉協議会 TEL：0852-23-3302 FAX：0852-23-3303



## 営業店（地区）推進代表者集会を各店（地区）で開催！

会員の活動推進とろうきん運動の持続的な発展のため、2019年度から従来広島市で開催していた「中国ろうきん推進機構代表者集会」に代えて、県推進代表者集会和隔年で各営業店（地区）においてろうきん運動の活性化につながる集会・研修会を開催することとなっています。



2021年度は各営業店（地区）での開催年で、11月から12月の間に県内7店（地区）で、次のとおり集会がそれぞれ開催されました。（安来は今月開催予定となっています。）

各集会では、県内各地区で活動されている各店・地区“ろうきん運動推進アドバイザー”によるろうきん運動の活性化に向けた講演や会員取組み報告、資産形成セミナーなどが行われ、とても内容のある有意義なものとなりました。

県内各店（地区）では推進委員会などを中心にこの集会だけでなく、独自性のある様々な取組みが工夫しながら行われています。

会員や労福協をはじめとする関連団体の皆さんにはこうした取組みに積極的にご参加いただき、ろうきん運動をより活性化してもらおうよう引き続きよろしくお願いいたします。

### 【各店（地区）開催日】

【松江】11/29 【隠岐】12/20 【雲南】11/19 【出雲】12/21 【大田】12/15 【浜田】11/5 【益田】12/2



3121A003

カーライフを応援する、頼れる補償

# マイカー共済

自動車総合補償共済

必見！

 **買い換え、**
 **補償の更新**  
を ご検討中の方 が近づいている方



## 3つのポイント

- ① 安心が広がる 特約・割引制度**  
 無事故が続くほど掛金がお手頃に。  
 最大22等級、64%割引！
- ② 安心のサポート体制**  
 突然のお車のトラブルにも。  
 24時間365日対応！
- ③ 充実の補償**  
 さまざまな事故による損害を  
 しっかりカバー！

7. 交通安全プロシールド  
 未来ある子どもたちを交通事故から守るために横断旗を贈ろう！

マイカー共済のお見積もり1件につき、横断旗を1本寄贈します。

7才の子どもたちは、他の年齢に比べて突出して交通事故に遭いやすいというデータがあります。中四国地方にお住まいの多くの皆さまのご参画をお願いいたします。



お得な掛金と安心の補償を最大22等級64%割引

くるまの補償を検討中の方、ぜひ、資料請求ください！

たとえばこんな方 **必見！**

- くるまの買い換えをご検討中の方
- くるまの補償の更新が近づいている方
- くるまの補償、資料を見ながら考えたい方



# こくみん共済

全国労働者共済生活協同組合連合会 COOP

島根推進本部

(島根県労働者共済生活協同組合)